

私立大学図書館協会 2007年度第1回東地区部会役員会
議事要録

日 時:2007年4月20日(金) 15:00~16:30

場 所:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階(グループ学習室)

出席者:会長校<中央大学(富田、荒木、工藤)>、監事校<駒澤大学(奈良田)>、研究部理事校<東京経済大学(丸本、小野、関)>、前期研究部理事校<国士舘大学(相田)>、月例会・名簿担当理事校<國學院大学(古山)>、更新・会報担当理事校<共立女子大学(久保、佐々木)>、北海道・東北地区担当<北星学園大学(宮川)>、部会長校<帝京大学(岡田、南、中嶋、山下、辺見、中満)>

欠席者:なし

配布資料:

議事次第

「私立大学図書館協会東地区部会 2007年度第1回役員会資料」(以下、「役員会資料」と記載)

(内容訂正(p.17)國學院大學図書館 メディア管理課 事務課)

座席表(内容訂正:館長・理事長会議 北海道・東北地区担当)

<資料編>

資料1:「私立大学図書館協会 2007年度第1回常任幹事会」資料

資料2:第1回役員会出席者名簿(内容訂正:帝京大学 センター長 館長、副センター長 副館長)

資料3:H19年度行事予定

資料4:私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧

資料5:2007年度東地区部会メーリングリスト参加者一覧(案)

議事に先立ち、部会長校帝京大学(岡田)、会長校中央大学(富田)より挨拶の後、出席者の自己紹介が行なわれた。議事進行は、部会長校(南)が担当した。

議事:

1. 報告事項

(1) 東地区部会関係

2006年度東地区部会会務報告

部会長校帝京大学(中嶋)より、役員会資料(p.2-6)に基づき、ア.加盟校数、イ.メーリングリスト、ウ.前任校からの引継ぎ・口座開設、エ.活動報告について報告された。

2006年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校東京経済大学(丸本)より、役員会資料(p.7-9)に基づき、ア.運営委員会、イ.合同会議、ウ.研究会、エ.研修委員会、オ.研修会、カ.研究分科会の各活動について報告された。

(2) 部会関係及び協会関連

第1回常任幹事会報告

部会長校帝京大学(中嶋)より、4月13日(金)に開催された常任幹事会について、資料1に基づき、

主に以下の協議事項について報告された。

- ・ 2006 年度決算、2007 年度予算(案)
- ・ 2007 年度事業計画(案)の修正案
- ・ 2007 年度総会・研究大会における参加条件弾力化について
- ・ 協会ホームページのサイトポリシーについて

2. 協議事項

(1) 2006年度東地区部会決算報告及び監査報告について

部会長校帝京大学(中嶋)より、役員会資料(p.11)に基づき、前部会長校駒澤大学より決算報告書が提出され、監事校である早稲田大学からの監査報告を受けたことが報告された。協議の結果、了承された。

(2) 2006年度東地区部会研究部決算報告及び監査報告について

研究部担当理事校東京経済大学(丸本)より、役員会資料(p.12)に基づき、前研究部担当理事校国土館大学より決算報告書が提出され、監事校である早稲田大学からの監査報告を受けたことが報告された。協議の結果、了承された。

(3) 2007年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)について

部会長校帝京大学(中嶋)より、役員会資料(p.13-14)に基づき、報告された。

事業計画(案)について

第2回役員会の日程を2008年1月25日(金)に決定した。会場は未定だが、他に候補がでなければ、帝京大で開催する。

予算(案)について

部会総会費は講師の交通費等を計上したので昨年度より増額されている。この分は予備費から経常した旨説明があった。

< 質疑応答 >

1. 講師の宿泊費は計上されているか？(小野委員)

予算としては計上していないが、宿泊した場合は予備費から支出する。(中嶋委員)

2. 「私立大学図書館協会会報」の予算は「印刷費」から支出されるのか？(佐々木委員)

東地区部会予算ではなく、私立大学図書館協会一般会計の「会報刊行費」より支出される。(資料 1 p.18 参照)(工藤委員)

上記の質疑応答後、事業計画(案)、予算(案)ともに了承された。

(4) 2007年度研究部活動計画(案)及び予算(案)について

研究部担当理事校東京経済大学(丸本)より、役員会資料(p.15-16)に基づき、報告された。

活動計画(案)について

- ・ 研究分科会活動の成果発表の場として、本年12月に「研究分科会報告大会」が開催される。会場が未定のため、東地区の役員館にも協力してもらい、会場を決定する予定である。
- ・ 研究分科会の会員応募数が減少傾向にあることなど、研究部の活性化、今後の分科会の在り方について、運営委員会のみならず、東地区や私大図書館協会全体の問題意識として共有してほしい旨、

佐々木委員より発言があった。丸本委員より、今後も継続して運営委員会で検討していきたいとの意見が挙がり、会長校からも、図書館の運営、館員の育成という面からも全体で共有すべき問題であり、研究部運営委員会で話し合い、具体策を東西合同会議等に提案してほしい旨の意見が挙げられた。この問題については必要に応じ、継続して検討することとした。

上記の質疑応答後、活動計画(案)、予算(案)ともに了承された。

(5) 研究部運営委員交替について

部会長校帝京大学(中嶋)より、役員会資料(p.17)に基づき、駒澤大学の運営委員が交替したことが報告され、了承された。

(6) 2007年度総会、館長会及び研究講演会の開催(案)について

部会長校帝京大学(中嶋)より、役員会資料(p.18-26)に基づき、2007年6月22日(金)に「2007年度東地区部会総会・館長会及び研究講演会」が会場校国際基督教大学で開催され、加盟館に開催案内を発送することが了承された。

館長会について

開催時間:会場の都合上、従来の1時間30分を30分短縮し、1時間とする。

議題:部会長校で決定することになっているが、未定のため、役員館のメーリングリストで報告する。館員育成とからめた内容がよいのではないかという意見が出された。

3. 懇談事項

(1) 東地区部会部会長校、総会当番校の選出について

部会長校帝京大学(中嶋)より、今後の東地区部会長校、各理事校、部会総会当番校などを早急に決定する必要があるため、各自候補があれば部会長校まで知らせしてほしい旨の依頼があった。(資料4参照)

(2) 私立大学図書館協会会報 128号について

担当理事校の共立女子大より、「私立大学図書館協会会報 128号」について、会長校、研究部担当理事校、部会長校に原稿収集依頼があり、前任校からの引継ぎ状況の確認が行われた。基本的には前任校からのマニュアルと会報 124号を参考にして原稿収集することとなった。

(3) 運営の簡略化、運営経費について

部会長校帝京大学(中嶋)より、東地区の運営について、インターネット上の書式を使用するなど、なるべく簡略化していきたい旨の提案があった。運営経費について実際は各校から持ち出し分があるのが現状である。経費は実際に使った金額を部会長校に報告する方針にして、今後の課題にしていく方針となった。

以上